

非常食 7,500 食のフードバンクかながわへの寄付について

江ノ島電鉄株式会社（神奈川県藤沢市、社長 黒田 聡、以下 江ノ島電鉄）では、2025 年 5 月 13 日（火）、従業員用災害時備蓄品の回収で集まった食品 7,500 食を「公益社団法人フードバンクかながわ」へ寄付いたしました。

この活動は、江ノ島電鉄が 2019 年 10 月に神奈川県と「かながわ SDGs パートナー」として登録されたことから、2022 年に災害時の帰宅困難者用備蓄品の交換時期に、江ノ島電鉄が所有する鉄道・自動車・観光の各施設から回収された食品 2,500 食を「公益社団法人フードバンクかながわ」へ寄付しており、今回で 2 度目となります。

現在、神奈川県でも呼びかけている SDGs アクションに向けたフードドライブ活動の実践として、食の支援を必要としている方々へ「フードバンクかながわ」を通して提供される予定です。

今後も引き続き、持続可能な社会の実現を目指し、SDGs 達成に向けた取り組みを推進してまいります。

備考

江ノ島電鉄では、災害時における全従業員用備蓄品として 5 日分（約 12,500 食）の食料と保存水を常時備蓄しており、その他にも帰宅困難者用として、食料 2,500 食と保存水を主要駅や江の島施設に備蓄しております。交換時期につきましては消費期限の半年前を目安に備蓄品の交換を実施しております。



<お問い合わせ先>

リリースに関するお問合せ

江ノ島電鉄株式会社 総務部 総務課 TEL : 0466-24-2711 (平日 9 : 00~17 : 00)

担当 : 増田・井口